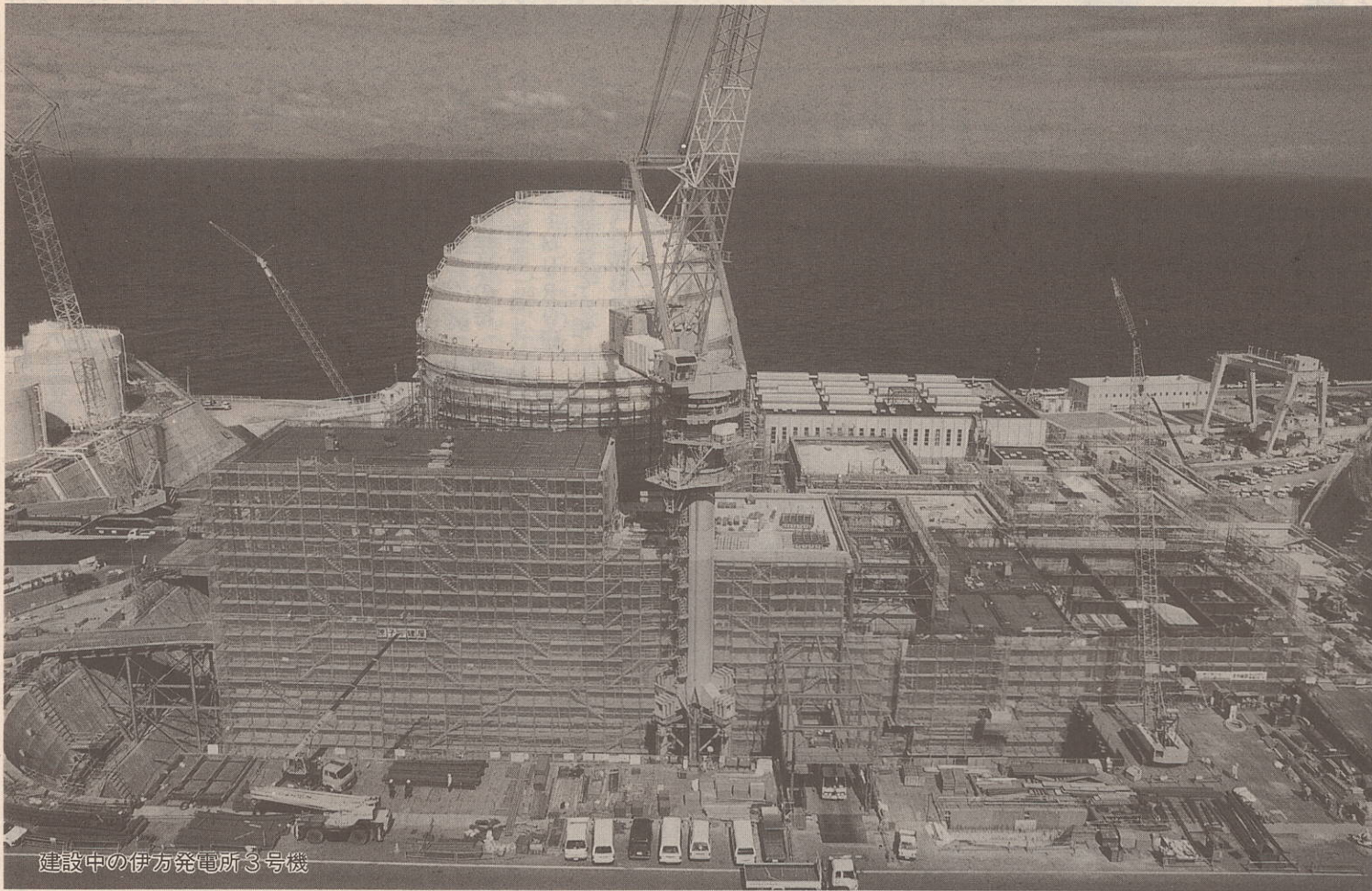


# 伊方発電所3号機

## 進捗率は75パーセントに



建設中の伊方発電所3号機

# 広報伊方町

発行所  
伊方町  
愛媛県西宇和郡伊方町湊浦  
〒796-03 伊方局38-0211  
編集所  
町長公室  
印刷所  
豊豫社  
八幡浜市松柏 22-0144

発行所  
伊方町  
愛媛県西宇和郡伊方町湊浦  
〒796-03 伊方局38-0211  
編集所  
町長公室  
印刷所  
豊豫社  
八幡浜市松柏 22-0144

### 人がいて

- 夢がわき
- 流れが変わり
- 新しい町が
- つくられる

### 今月の紙面

- 二面……92年町のできごと
- 二面……パート職員募集(給食関係)
- 三面……人権作品で29人表彰
- 三面……沖の城団地入居者募集
- 四面……年の暮れ、ガッチリ防犯
- 歳時記「門松」

九町越に建設中の四国電力伊方発電所3号機の工事進捗率が、11月末現在で75パーセントを越えました。原子炉容器や蒸気発生器など、主要機器の搬入、据え付けも始まり、今、建設工事は、最盛期を迎えています。

昭和61年11月から始まった伊方発電所3号機(加圧水型軽水炉・出力89万キロワット)の建設工事は、原子炉建屋や同補助建屋などの本館建屋部分の工事が仕上げ段階に入っており、今年度末には、原子炉格納容器の上部にあたる半球部外周のコンクリート工事を残し、ほぼ完成の予定です。

また、10月中旬からは、発電機、原子炉容器や蒸気発生器などの主要機器類の搬入据え付け工事が始まっており、工事の山場を迎えています。

今後、これらの据え付け作業を来年夏頃までに終了した後、機能試験や検査を行い、平成6年の春ごろには、燃料を装荷し、試運転が開始されることになっています。

営業運転は、平成7年3月の予定です。

### 主要機器

#### 据え付け始まる

10月14日には発電機、10月28日には原子炉容器(高さ約10メートル、重さ約262トン)が、11月28日には最初の



原子炉容器搬入

蒸気発生器(高さ約21メートル・重さ約320トン)などの大型主要機器が、続々に搬入され、据え付け工事が始まりました。

原子炉容器は、内部に燃料を装荷し、運転時には、一次冷却系の水を約320℃、約157気圧の高温・高圧の状態とする心臓部です。

また、蒸気発生器は、原子炉から送られてきたこの高温水により、二次冷却系の水を蒸気に変え、タービンに送る大切な役割をします。3号機には、こうした蒸気発生器が、原子炉を囲むようにして、3基設置されることになっています。

### ゴミ収集日程表

月日	収集時間	収集地区
12月30日	6:30~7:30	伊方地区全域
	12:00~13:00	町見地区全域
12月31日から 1月3日まで収集休みます。		
1月4日	6:30~7:30	伊方地区全域
	12:00~13:00	町見地区全域

### 年末年始の役場業務 次の要領で行います

12月29日から1月3日までの6日間は、年末年始につき、役場の業務を休ませていただきます。

ただし、ゴミの収集や戸籍の一部受け付けは、次の要領で行いますので申し出てくださいます。

#### ○戸籍の届出

戸籍や住民票、印鑑証明書などの交付業務は、休ませていただきます。

ただし、死亡届や出生届などの戸籍の届出業務については、宿日直者が、受け付けを行いますので、役場または、町見支所へ申し出てくださいます。

特に死亡届は、火葬と霊柩車の手配との関係がありますので、早めにお願ひします。また、届出の際には、死亡診断書、印鑑及びその登録証、年金証書、保険証などをご持参ください。

#### ○ゴミの収集

年末のゴミの収集は、12月30日(休)まで行います。31日から1月3日までは休みますので出さないようにご協力ください。

なお、12月30日と1月4日は、町内全域の収集を行い、5日からは、各家庭に配布している計画表に基づいて行います。

年末年始の収集日程は、次のとおりです。

#### ○水道の故障

メーターから家庭内の故障修理については、個人の管理となつていきますので、左記の水道公認業者に連絡して修理を行ってください。

なお、給水管の故障や断水等については、役場まで連絡してください。

これからの寒い時期、水道管やメーターなどの管理をお早めに行ってください。

#### 水道公認業者名簿

業者名	電話	住所
伊方電気工事株	0636	小中浦
福田水道工事店	0928	川永田
大通水道	0568	小中浦
井田工業	0500	畑
山岡水道	0235	田之浦
大通鉄工所(有)	1567	湊浦
コウノ水道(有)	2110	河内

#### ○消防団の夜警

消防団による年末夜警は12月26日から30日まで行われます。寒くなり、暖房器具を使うことが多くなります。灯油やガソリンなどの取り扱いには十分注意してください。

また、この機会に消化器の点検もお忘れなく。

#### ○急病のとき

急病などで、医師の診断を受けたいときは、まず、係つけの医師にご相談ください。

八幡浜市立病院内に開設されている急患センターは、12月31日と1月2日が当番になっています。

町営の九町診療所は、12月28日の午後から1月3日までは休診、4日は午前中の診療、5日からは平常どおりとなっています。

救急車(局番なしの119番)は休みませんが、正しい利用をお願いします。

また、この機会に消化器の点検もお忘れなく。

- 1月15日 成人式を挙行し、新成人48人が参加
- 2月10日 町政モニター制度を発足し、30人を委嘱
- 11日 第22回町駅伝競走大会で奥チームが2連覇達成
- 25日 九町小校舎、伊方中特別教室が完成
- 28日 町勢要覧「伊方町を語る」を発行
- 3月1日 町消防団恒例の出初めに353人が参加し、伊方中グラウンドで開催
- 17日 131人が学舎を後に、中学校で卒業式
- 31日 総合落成式を挙行
- 末 台風19号による被害園緊急改植・補植等事業で枳きつ苗木・防風垣苗木に対する助成措置を開始
- 4月1日 菊池孝平さん(西)が町消防団長に
- 17日 伊方町農協柑橘共同撰果場が完成
- 22~23日 自醸酒品評会で「日本心」(上田益男さん)が優等1位に
- 5月1~6日 伊方歯科診療所に高門洋一医師、町見歯科診療所に宇都宮久記医師が赴任
- 7日 元町長、山本長松氏が勲四等瑞宝章を受賞
- 16日 全国清酒鑑評会で「京ひな」(梶谷幸三郎さん)が金賞を受賞
- 6月15~16日 伊方町漁協で2万5千匹のマダイ、町見漁協で15万匹の車エビの中間育成が始まる
- 17日 大成沖で大ザメが漁船(上田好明さん、0.4トン)を襲う。
- 20日 町見漁協でサメの捕獲活動を再開
- 7月1日 室鼻プール開き、研修施設も一般に開放
- 3日 サメの捕獲活動を中止
- 12日 町消防操法大会で、小型動力ポンプの部で第15分団(西・久保)が優勝
- 24~29日 畑かん事業で、南予第1地区(灘：第9ブロック)、川永田地区(第5ブロック)が、それぞれ完成
- 26日 きなはいや伊方まつりが開催される。
- 26日 参議院議員選挙(有権者6,061人に対し、投票率は約70%)
- 31日 伊方発電所3号機の進捗率全体で約7割に

# 92町のできごと

## 話題あれこれ

今年もはや12月を迎え、残すところあとわずかになりました。皆さんのご家庭でのこの一年間はどうかだったでしょうか。本町におきましても、いろいろな出来事や話題がありました。町民参加の開かれた町政を推進するため、2月には町政モニター制度を発足し、30人(各地区1名以上)の皆さんを町政モニターに委嘱しました。

3月には九町小学校校舎をはじめ、伊方中学校の特別教室、コー別教室、ストムURO研施設などが相次いで完成しました。また、9月には高齢化対策としてのデイサービスセンターに着工した他、町の将来像ともいえる長期ビジョン(仮称「伊方町地域振興計画」)の策定に着手しました。

そこで、この1年間の締めくくりの月にあたり、今年の主な出来事や話題を月毎に振り返ってみることにしました。



デイサービスセンター完成予想図



町政モニターに30人委嘱



伊方町農協柑橘集荷場が完成



きなはいや伊方まつり大盛況



大成沖で漁船がサメに

- 8月5日 教育長に田中発氏(前総務課長)が就任
- 23日 県消防操法大会で、第15分団が準優勝
- 31日 町生活文化女性塾を開講
- 9月1日 九町診療所に新谷桂太郎医師が赴任
- 3日 デイサービスセンター、公営住宅「沖の城団地」、給食センター、九町小体育館の工事に着手
- 12日 小・中学校で第2土曜日が休みに
- 15日 64歳以上老人1,704人を祝い、各地区で敬老会
- 28日 教育委員会委員に菊池伝治氏と川上輝幸氏を選任
- 29日 町の長期ビジョン(仮称=地域振興計画)の策定はじまる
- 10月1日 教育委員長に菊池真氏が就任
- 6日 精神障害者のための小規模作業所「オレンジハウス」が開所
- 10日 伊方地区で町民運動会を開催(町見地区は中止に)
- 14日 町政懇談会、今年も始まる(大浜地区から)
- 15日 長期ビジョン策定のため、町内2,000人を対象に町民意識調査を実施
- 16日 西宇和郡社氏組合が法人化し、協同組合に
- 28日 伊方発電所3号機の心臓部である原子炉容器などの主要機器の搬入始まる
- 31日 交通事故発生件数が昨年を上まわり、平成に入って最悪
- 31日 温州みかんの収穫最盛期、平年より約3割の減収
- 11月2~3日 伊方・町見地区の文化祭に約3,000人
- 27日 えひめ家族賞に、堀江吉益さん一家(久保)が受賞

### 募集

町では、九町診療所で働くパート職員(給食関係)の募集を行っています。希望されます方は、役場住民課まで、提出書類をそえて、お早めに申し込みください。

- ① 募集人員 / 若干名
  - ② 申込資格 / 町内在住者で、積極的に働きたい希望をお持ちの年齢50歳未満の心身に健全な女子
  - ③ 提出書類(一通) / 履歴書 横書きの市販のものに自筆、写真貼付
  - ④ 賃金・手当等 / 町が定める賃金、通勤手当等(ただし、身分は町職員外とする)
  - ⑤ 勤務先 / 九町診療所
  - ⑥ 募集期間 / 来年1月30日(土)まで
- ※書類の提出先およびお問い合わせは、役場住民課 ☎0894(3)0211(内線201)まで。

### 町政モニター一通信

モニターからの提言 その③  
寄せられた意見に直接回答  
在宅福祉について (60歳代主婦)

【問】 高齢化が進む中で、在宅福祉の推進が大きな課題となっているとか伺っています。本町においては、早くから行政と民間が一体となって取り組みがなされ、充実した福祉の町に前進が図られていることは、まことに喜ばしいことだと思っております。「一人暮らしの老人」が、安心して暮らしていくために、町としてどのような計画をお持ちなのか、その対策について教えてください。

【回答】 現在、本町の独居老人対策として、ホームヘルパーの派遣、独居老人テレフォン設置、緊急通報用電話機の設置、独居老人のついで(平成3年度は、町見地区で3カ所実施)や敬老会を催すなどの事業を行っています。また、社会福祉協議会におきましては、75歳以上の独居老人に対して、給食サービスを月1回実施しており、民生委員が自宅まで配っています。更には、婦人会において、独居老人宅への訪問なども行っています。将来的には、特別養護老人ホームの建設を検討していますが、今年度事業として、デイサービスセンターを建設しています。平成5年3月には完成する予定で、本町における老人福祉対策の拠点となることを期待しています。また、ホームヘルパーの増員も段階的に実施していく予定です。

今後の高齢化社会に対応するために、在宅福祉、ひいては、高齢者対策の充実に努めていきたいと考えています。

# 人権作品で129人を表彰

## 森元さん(町見中)に法務局長賞が

12月4日から10日までの1週間は人権週間です。町人権擁護推進協議会では、人権パレードや応募された人権作品の表彰式などを行いました。その結果、町見中学校3年の森元奈緒さんの作品が、2年連続の松山地方務局長賞を受賞しました。上位に入賞された方は次のとおりです。(敬称略)



2年連続Vに輝く森元さん

- ◎松山地方務局長賞  
作文 森元 奈緒 (町見中)
- ◎愛媛県人権擁護委員協議会長賞  
作文 門田 智代 (伊方中)
- ◎八幡浜人権擁護委員協議会長賞  
作文 野田 晋吾 (町見中)
- ◎伊方町長賞  
作文 竹内 稚恵(伊方中) 平家 敬美(二見小) 渡辺 裕之(九町小) 池田 雅也(九町小) 山口良治(二見小) 井田 志乃(町見中) 朝井 洋晶(伊方小) 三好 里奈(豊之浦小)
- ◎伊方町人権擁護推進協議会長賞  
作文 井田 志乃(町見中) 井上 静香(豊之浦小)
- ◎人権擁護委員伊方部会長賞  
作文 松田 真子 (伊方中)
- ◎豊之浦小 (豊之浦小) 清家さやか (有寿来小) 門田 俊宏 (有寿来小) 森元 奈緒 (町見中) 河野 吉泰 (豊之浦小) 上野 亜美 (伊方小)
- ◎伊方町教育委員賞  
作文 稲月 千恵(伊方中) 長野真二郎(伊方小)
- ◎伊方町協議会長賞  
作文 大山 真奈(伊方中) 川田 智子(二見小)
- ◎伊方町協議会長賞  
作文 菊池 綾(九町小)
- ◎伊方町協議会長賞  
作文 清水 隆史(伊方小) 山岡 健吾(二見小) 井関 礼(有寿来小)
- ◎伊方町協議会長賞  
作文 大黒 志津(水ヶ浦小) 渡辺 友美(伊方中) 山口 良治(二見小)
- ◎伊方町協議会長賞  
作文 大黒 志津(水ヶ浦小) 渡辺 友美(伊方中) 山口 良治(二見小)

## えひめ家族賞に 堀江さん一家(久保)

三世代の夫婦が同居して、健康な家庭生活を営み、地域に貢献している家族に授与される「えひめ家族賞」に、堀江吉益さん一家(久保)が選ばれ、11月27日、



堀江さん一家、大喜び

県庁で知事から表彰されました。「えひめ家族賞」は、県が昭和52年から実施しているもので、今年で16回目。今回は、県内で35家族が選ばれました。町内では、昭和62年に受賞した豊之浦の辻藤吾さん一家に次いで2回目になります。堀江さん一家は、世帯主の吉益さん・ムメヨさん夫婦、長男の益市さん・キミカさん夫婦、孫の和久さん・初恵さん夫婦、陽子さんとひ孫の郁哉ちゃん、奈月ちゃん、和透ちゃんの3家族10人が同居しています。一諸に生活するようになったのは、和久さん夫婦が、昭和61年5月に結婚してからのこと。家業の農業は、現在では、世帯主の吉益さん夫婦にかわって、長男の益市さん夫婦にバトンタッチしているものの、豊富な経験を生かしたアドバイスは、堀江さん一家をささえる大きな要素になっています。ひ孫3人を中心とした10人家族の生活状況は、地区内の評判になっているとか。「それぞれの性格も異なっているが、互いの立場を尊重しながら暮らしてきただけで、このような賞がもらえるとは——。」と家事のまとめ役をするキミカさん(長男の妻)は話していました。県内でも三世代同居の家族が約400世帯と数少ない中で、受賞は名誉なことです。いつまでも、三世代仲よく暮らしてほしいものです。

## 三世代一緒に 交通安全教室

小学校の児童、青年、お年寄りらが、触れあひながら、交通ルールを学ぼうと、11月13日、伊方町社会福祉協議会と伊方町老人クラブの主催で、「三世代交通安全教室」が、メロディライン沿いに設けられた公園で行われ、約70人が参加しました。

車の速度当てクイズや、道路を横断する際に必要な時間などを自ら体験したお年寄りや伊方小2年の児童からは、走る車のスピードが、見た目より速いのに驚いた様子。



ケンちゃんから交通ルールを



伊方小が人権を呼びかけパレード

## 公営住宅入居者募集

# 「沖の城団地」12戸

申し込みは生活環境課へ

### 公募する住宅

- ・団地名 沖の城団地
- ・種別 第2種
- ・構造 鉄筋コンクリート3階建
- ・一戸当たり面積 76.55㎡
- ・(うち住居面積64.19㎡)
- ・使用料 月額2万5千元(予定)
- ・戸数 12戸

### 入居できる方

- ▽町内に住所または勤務場所がある方
- ▽現在、親族と同居している方、または結婚やその他の理由で2人以上になることが明らかなる方
- (ただし、次に掲げる方は単身でもよい)
- ・男子60歳、女子50歳以上の方
- ・身体障害者で1級から4級までの方
- ・戦傷病者
- ・原子爆弾被爆者(大臣認定者)
- ・海外引揚者(引き上げられた日から5年未満の方)
- ・生活保護を受けている方

### 申し込み受付

平成5年1月5日から2月28日まで(期限厳守)

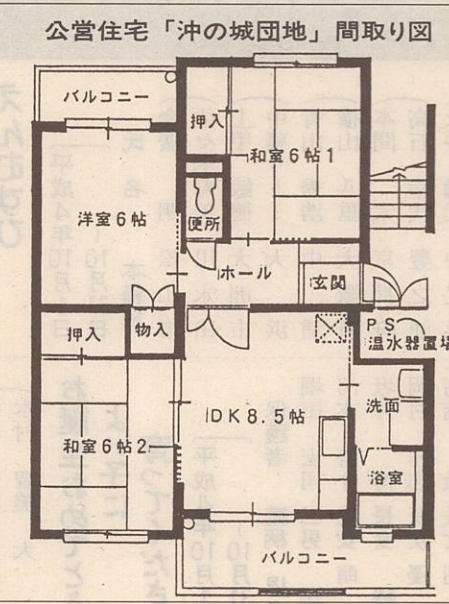
### 申し込み方法

役場生活環境課、町見支所に備え付けの町営住宅入居申し込み書に必要な書類を添付の上、役場生活環境課まで申し込んでください。

### 入居予定日

平成5年4月1日からの予定です。

なお、詳しいことにつきましては、役場生活環境課までお尋ねください。



### 町営住宅入居資格収入基準表(単位:千円)

収入基準	扶養親族						以上
	0人	1人	2人	3人	4人	5人	
給与所得	115	1380	1730	2080	2430	2780	3480
収入目安	2208	2708	3208	3660	4096	4532	4972

(給与所得者の場合)

# 年の暮れ、ガツチリ防犯

## 明るい新年を迎えよう!

本年もいよいよあわただしい年の瀬を迎える頃となりました。

例年、この時期には、あわただしさにかまけて、犯罪に対する警戒心がおろそかになりがちです。このため、ちょっとした心のスキをつかれて、スリ、ひったくり、空き巣、果ては強盗などの被害にあうことが多くなります。

警察や防犯協会では、犯罪や事故にあわずに明るい新年を迎えていただくために、年末年始防犯活動を行います。一人ひとりが助け合い、次

のことに心がけましょう。

### ※押し売り、取り立て排除

・門松などの押し売りは、断固拒否しましょう。  
・債権取り立てなどは、頼まないようにしましょう。  
・被害にあったり、被害を見たり聞いたら、すぐに警察に届けましょう。

### ※ひったくり防止

・夜間は、人通りの多い、明るい所を通りましょう。  
・無灯火の自転車・バイクが近づいたときは、用心しましょう。

### ※乗物盗・車上狙い防止

・自転車・バイクは、必ず防犯登録しましょう。  
・自転車にはチェーン錠を、

しょう。

・自転車・バイクの買物かごに貴重品などを置かないようにしましょう。

・防犯ベルは、イザという時のために、携帯しておきましょう。

・シヨルターバックやボシエツトは、たすきにかけて、ガツチリ、身につけておきましょう。



### 歳時記

## 門松

お正月の歌に、「年のはじめのためしとて……松竹立てて門ごとに」という歌があります。「何でお正月に松竹を立てるの。」と思った子どももいるそうです。

それはさておき、門松というと家の門に松と竹を立てるのが一般的と思っている方もいるようですが、東京などでは江戸時代からのしきたりで、松と竹ですが、地方では昔からの風習で、ツバキやサカキ、杉やナラなど、いろいろな木を使うようです。

飾る場所も門の前とは限らず、家の中や神棚に飾ったりします。いずれにしても、神様の宿る「よりしろ。」と考えられているのでしょう。

さて、その飾りを外す日ですが、これもさまざまです。地域によっては、「松の内。」を1月3日までとしたり、7日までとしたりまちまちだからです。なかには、14日まで飾っておいて、15日の小正月にそれを焼いて、「どんとさま。」という行事をする地域もあります。

最近の都会の集合住宅では、松飾りを立てる習慣も少なくなり、クリスマスの飾りをドアにつけたまま、お正月を迎える家も見かけます。でも、昔からの伝統文化を大切にすることが大切なのは、忘れたくないものです。

ところで、1月26日は「文化財防火デー」です。昭和24年のこの日、法隆寺金堂の壁画が焼損したのです。この日を機会に文化財の大切さを話し合い、火災の恐ろしさを再認識しましょう。



大阪府藤井寺市北條町4-6にお住まいの渡辺藤雄さん(仁田之浜出身)から5万円。四国電力㈱伊方発電所および四国電力㈱伊方原子力建設所から、7月26日に開催された「第3回きなはいや伊方まつり」(伊方町商工会主催)に協賛して開設した「YONDEENふれあい広場」の売上金4万6900円をご寄附いただきました。

町では、さっそく、まごころ銀行に預託、有意義に活用させていただくことにしました。紙上から厚くお礼申し上げます。

いざという時は  
落ちていて110番

何が (事件名)  
いつ (発生時間)  
どこで (発生場所)  
犯人は (数・人相など)  
凶器は (刃物・鉄砲など)  
逃走手段(徒歩・車の特徴)  
逃走方向(何方へ)  
被害状況(人か物か? 状況)  
通報者 (名前と連絡先)

宮崎県宮崎市大字島之内宇永池9213-3にお住まいの内藤慶子さん(旧姓「大沢・奥出身」)から1万円。  
福岡県福岡市早良区昭代町1丁目12の4にお住まいの木戸昭章さん(大浜出身)から1万円。  
広報編集費用にご寄附いただきました。紙上から厚くお礼申し上げます。

### まごころ銀行

お札

バイクにはハンドルロックを、自動車はキーを抜き取り、ハンドロックしましょう。

でも多く、あなたの確実な通報が、事件の早期解決につながります。

### 町内の交通事故

(12月1日現在)	発生件数	93件
(11月……7件)	負傷者数	26人
(11月……なし)		

今年の12月1日現在で、町内で発生した交通事故件数は、昨年度と比較して、18件増の93件となり、平成に入ってから最悪の状態になっています。これから、忘年会や新年会などでお酒を飲む機会が多くなるシーズン。交通ルールを守り、みんなが明るい年末年始を迎えましょう。

伊方・町見駐在所

## 人の動き

平成4年11月1日現在 世帯数2,613戸(+3戸)

人口 7,844人 (男3,825人(+3人) (+5人) | 女4,019人(+2人))

えんむすび  
平成4年10月1日  
10月31日  
氏名 本籍地

多忙にまぎれて、ひさびさの編集後記となりました。時の流れは早いものですね。皆さんの近くで、楽しい話題、心あたたまる話題などがありましたら、町長公室広報係までご一報ください。より充実した広報紙にするために皆さんからのアドバイスを待っています。

また、広報紙を発送しても、毎月、10通ほどが戻ってきています。広報紙が郵送されている皆さん、住所が変われば必ずご連絡ください。

来年もがんばります。(T・M)

こちら編纂室

12月はふぐ中毒防止月間

年末になると、ふぐ料理を食べる機会が多くなります。ふぐによる中毒防止に努めましょう。

愛媛県

お誕生おめでとう  
よい子に育ってください

平成4年10月1日  
10月31日  
保護者 続柄 児名

おくやみ  
平成4年10月1日  
10月31日  
死亡者 年齢 住所



よりよい社会を願って

- 明るいあいさつをしよう
- 時間を守ろう
- 町を美しくしよう

教育だより

(発行) 伊方町教育委員会  
 (編集) 社会教育課  
 (印刷) 豊豫社

ふれあい

いかた

おじいさんを先生に  
わら細工を学ぶ



十一月十一日、水ヶ浦小学校で恒例の「わら細工集會」が開かれ、縄ないやしめ縄づくりを体験学習しました。  
 この指導に当たられたのは、大浜、中之浜のお年寄りらわら細工の名人とも言われる河内の松田愛蔵さんの十二人。子供たちは、早速、縄ないに挑戦。思

いどおりにならないワラに悪戦苦闘してしたが、お年寄りの手取り足取りの指導に従って器用にしめ縄を作り上げていました。  
 この様な、体験を通して伝統文化を大切にする心が育ち、しつかり受け継がれることでしょう。

起源のナゾ ⑳

除夜のしきたりのはじまり

12月の晦日、年越し祭りで、年ごもりといって神社に参籠する風習があり、家にも眠らないで静かに慎みをして夜を明かした。古い時代には除夜は1年の終わりではなく、新しい年のはじまりであった。農村では牛馬を休ませ、農具にもちを供え、糶種をたいせつに祭り、ところによっては歳神に祈ってまな板をたたいたのは、祖先神の来訪とかかわりがある。

新しい火に打ち替える火祭りの行事もあり、京都八坂神社の「おけら火」は有名で、家に持ち帰って元旦の雑煮をたく火種に用いる。1年のけがれを払うことになるのだという。

年越しそば 江戸時代、京阪では麦飯にイワシをそえて除夜を祝ったが、江戸では年越しそばを食べた。

「長くしあわせに、そばからかき込む」意味であるという。地方では雑煮や白い飯と魚で祝った。

除夜の鐘 中国の仏教儀式で、本来は、1年12ヶ月、24節気、72候を合わせた数字であるという。後世は人間の煩惱の多いことをたとえた数「百八つ」をさますために、鐘をつくといわれるようになった。

【光文書院・「起源のナゾ」より】

「ふるさとまつり」開催される

(向自治公民館)

平成と共に歩むイベントとして定着しつつある「第四回ふるさとまつり」が、十二月六日、向公民館を主会場に賑やかに開催されました。  
 向公民館は昭和四十五年度に、文部省の補助を受けて建設され、翌四十六年度から、文部省委嘱集会所指導事業がスタートし、各種学習活動及び文化活動の取り組みがなされ、この「ふるさとまつり」も、その一環として実施しております。

十一月十七日に、奥本区長さんを中心に、各種団体役員による実行委員会を開き、具体的な詰めを行ないました。さて、今回は、前夜の即売品の値決めから始まり、当日は、早朝七時から、中学生と老人による「餅つき大会」を皮切りに十時からのPTA会員による「バザー」、十二時からの「不用品即売コーナー」、一時からの「カラオケ大会」とメニューが消化されました。餅つき大会では、文字どおり昔取った杵柄で、身振り振り中学生に指導されるなど、世代間交流が展開され、「うどん」や「たこ焼きコーナー」では、九町全域から多くの小・中学生も殺到し仲々の盛況でした。屋外ステージでのカラオケ大会には教師や保母も出演、空模様を気にしながらの大熱演に拍手喝采でした。



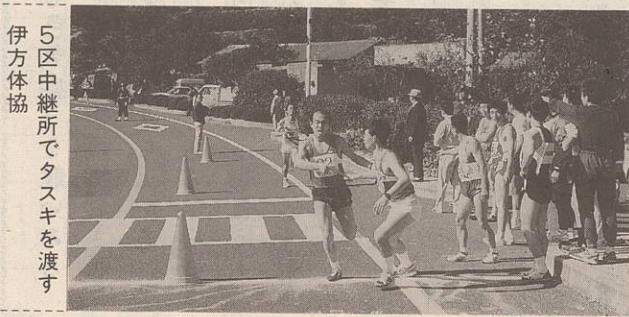
こうした人的交流の輪が、点から線へと拡がり「あたたかいふるさとづくり」に寄与できればと念願しています。

ながい半島で  
六十チームが  
健脚競う

92メロディー  
駅伝大会

十一月二十九日、「佐田岬メロディーライン駅伝競走大会」(佐田岬広域観光推進協議会主催)が開かれ、三崎、八幡浜間(四〇・一九七キロ)を六区間の中継を行い、六十チームが晩秋のメロディーラインを快走しました。

十一月二十九日、「佐田岬メロディーライン駅伝競走大会」(大分県)の六連覇を阻み、二時間七分三十二秒の記録で初優勝を飾りました。  
 又、今大会一部昇格した伊方体協は、調整不足と心配されていたが、一部で十八位(総合三十六位)と健闘。そして、三部(高校生)では、地元出身の選手の活躍に沿道より声援が送られていました。



5区中継所でタスキを渡す伊方体協

自らを高め、人と人を結ぶ生涯学習

- 自ら学習し生きがいを求める 一人一学習
- 心のふれあいを育成する 一人一活動
- 健康や体力の増進を図る 一人一スポーツ

<伊方町生涯学習推進目標>

毎月第2日曜日は「家庭の日」です

1月のテーマ “希望を語り合おう”

〔実践方法〕 ○ 家族そろって今年の目標をたてたり、新しい年の生活設計について話し合おう

# 口碑と立ちばなし ③ (二見)

## 上田辨三翁頌徳碑



上田辨三翁頌徳碑は、二見本浦から鳥津へ越す、大水越峠(標高二七米)にある。頌徳碑の前は国道で、今では四六時中車が往き来し、特に東に向って走る車窓からは、この碑を仰ぎ見ることができ、二見本浦の先祖は、昔の勤右衛門(鶴之権現)、六蔵、天之権現、又左衛門の四人で、

現在の二見本浦が発展したところである。このことを地元の人々は「四ヶ株」で親しまれている。上田家の先祖は、天之権現といひ、何れもみな平家の落人だと伝えられている。父光治の長男として、明治三十一年二月二日に生まれる。翁は、至誠温厚、勤勉、努力家であった。

明治四三年、忠城鉱山に勤務、大正元年、二見鉱山に転勤、向学心にも通信講義録で勉学、先輩の勧めもあって農業補習学校を卒業される。大正六年、操業短縮に至り福岡県旭鉱山に転勤、大正八年、田川の炭坑に赴いた。帰郷後、町見信用組合に就職、時に大正十二年。

昭和六年、二見支部勤務。昭和十年、組合本部に勤務となり組合業務に鋭意努力す。時に、自由経済は統制経済に転換され、配給制となる。翁は、組合を退職し農業に従事、かたわら二見養蚕組合長をつとめ、大久信用組合の事務整理に勤められた。大東亜戦争勃発。町見農業

明四三年、忠城鉱山に勤務、大正元年、二見鉱山に転勤、向学心にも通信講義録で勉学、先輩の勧めもあって農業補習学校を卒業される。大正六年、操業短縮に至り福岡県旭鉱山に転勤、大正八年、田川の炭坑に赴いた。帰郷後、町見信用組合に就職、時に大正十二年。

昭和六年、二見支部勤務。昭和十年、組合本部に勤務となり組合業務に鋭意努力す。時に、自由経済は統制経済に転換され、配給制となる。翁は、組合を退職し農業に従事、かたわら二見養蚕組合長をつとめ、大久信用組合の事務整理に勤められた。大東亜戦争勃発。町見農業

# あなたが大人の仲間入りです — 1月15日に成人式 —

伊方町では、来る1月15日の「成人の日」に中央公民館において成人式が行われます。

当日は、新成人者を招き、式典や記念行事等を催し、心から祝福を申し上げたいと準備を進めておりますので、たくさんのお出席をお待ちしています。

尚、下記名簿は住民基本台帳(12月1日現在)で調査したもので、このほかに町外から帰って本町の成人式に出席を希望される方は1月8日までに・社会教育課 ☎38-0211までご連絡下さい。

\*出席の際は服装の簡素化にご協力をお願いします。

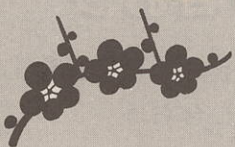
### 新成人該当者名簿 (昭和47年4月2日～昭和48年4月1日生まれ)

大 浜 浜 口 晃 久 加 藤 美 穂 河 野 あ や 高 橋 初 美 中 川 タ マ キ 山 下 理 恵 安 藤 仁 美	山 木 真 理 子 河 内 萩 森 由 紀 湊 浦 岩 城 竜 次 奥 野 健 作 上 市 健 北 川 重 之 近 藤 聖 務 佐 竹 真 弥 武 智 和 士 玉 井 誠 二 福 田 守 細 川 道 正 佐 竹 弥 生 清 水 順 子 橋 本 直 美 深 川 マ リ 町 玲 子 三 好 か お り 中 浦 清 水 幸 一 兵 頭 信 之 竹 内 加 代 西 野 ふ じ み	矢 野 真 由 美 川 永 田 篠 澤 隆 之 辻 龍 彦 吉 川 多 恵 泉 亮 介 中 川 修 一 山 本 直 樹 中 川 弘 美 豊 之 浦 坂 田 小 百 合 坂 田 美 恵 岡 崎 友 美 竹 内 ま や 伊 方 越 兵 頭 順 子 亀 浦 中 田 宏 山 口 ひ な こ 向 浪 下 千 穂 畑 水 上 仁 吾 得 能 富 恵 山 上 順 子	辻 下 や ふ み 須 賀 池 田 吉 輝 竹 本 晃 榊 田 和 也 久 保 松 田 あ ゆ み 榊 田 希 美 西 山 崎 利 彦 二 見 上 田 誠 一 松 村 智 和 田 之 浦 山 瀬 和 樹 古 屋 敷 松 本 清 彦 上 野 喜 久 美 鳥 津 山 田 輝 和 大 成 古 田 真 勝 藤 岡 由 美 男44名 女34名 計78名
--	---	---	--

(12月10日現在、町外者の出席申込み者含む)

### 1月の行事予定

- 1月9日 剣道大会 (伊方武道館)
- 1月中旬 町見ふるさと塾 (町見公民館)
- 1月15日 成人式 (中央公民館)
- 1月18日 新春伊方町俳句研究大会 (中央公民館)
- 1月23日 新春講演会 (中央公民館)
- 1月24日 町PTA研究大会 (中央公民館)
- 1月24日 第7回ファミリー健康マラソン大会 (町見体育館スタート)
- 1月31日 二見ふるさとまつり (二見公民館)
- 1月31日 第11回伊方健康マラソン大会 (伊方中学校スタート)



### 年末年始の図書休室日

図書室は12月26日から  
1月4日まで休室します。  
新年は1月5日からです。

## 生涯学習であすを拓く

### 生涯学習でまちづくりを

伊方町は生涯学習づくりをめざして「生涯学習推進会議」を設置し、伊方町にふさわしい基本的な施策をすすめているところである。

生涯学習で重要なことは、人々が自分の幸せと生き甲斐を生きていくために探究し続けるところにあります。学習の主体はあくまでも町民一人ひとりであり、学習の実践は個々の町民の自分自らの判断と自覚に待つべきものであり、自らに適切な手段や方法を

伊方町は生涯学習づくりをめざして「生涯学習推進会議」を設置し、伊方町にふさわしい基本的な施策をすすめているところである。

## 川柳クラブ

○野も里も色気盛りを競いある  
○年齢かきで乾盃音頭指名され  
○初夢や憂国の人立ち上がる  
○ちよっとだけ隙があるから好きな人  
○初夢に同じもの無し影ぼうし  
○穴あける障子の外の小さき影  
○離れ住む孫のビデオのやんちゃぶり  
○猿年よ去れ丹頂鶴よ舞い来れ  
○御節にも時代の流れよハムチーズ  
○活けられし野菊が部屋に馴染めざる

- 山口彦弘
- 上野進
- 池田極
- 木下一昭
- 山川永市
- 矢野さよ子
- 桜谷環
- 稲月しげ子
- 篠川佳津子
- 梶谷芳泉

### 伊方川柳会が発足

川柳は町内で初めてのグループです。会員は11名と少数ではありますが、今後共々よく活動していきます。尚、加入並びに問い合わせは代表者 梶谷芳久(湊浦・電話38-0298)まで。

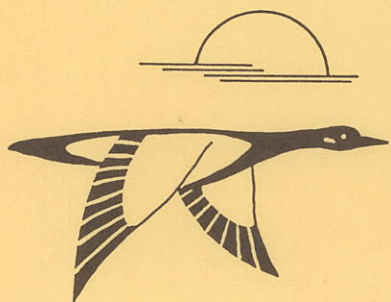
'93. 1月

# くらしのカレンダー

■……保 健 ★……衛 生 ○……そ の 他

2 月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
⑦	8	9	10	⑪	12	⑬
⑭	15	16	17	18	19	20
⑳	22	23	24	25	26	㉑
㉒						

月日(曜)	行 事	月日(曜)	行 事
1月 1(金)	元旦	17(日)	
2(土)		18(月)	■糖尿病教室(町見公民館 9:30~10:00) ■健康相談(大成集会所 10:00~11:30)
3(日)		19(火)	■オレンジ会(オレンジハウス 9:00~14:00) ■健康相談(仁田之浜集会所 10:00~11:30) (中之浜集会所 13:30~15:00) ○人権相談(町見公民館 10:00~15:00)
4(月)	御用始め	20(水)	■三歳児健康診査(保健センター 13:00~15:30) ○心配ごと相談(町見公民館 13:00~17:00)
5(火)		21(木)	■家庭看護教室(大浜集会所 10:00~15:00) ■健康相談(小中浦集会所 10:00~11:30) ■二種混合予防接種(二見小、九町小 13:30~14:30)
6(水)	○心配ごと相談(町民会館 13:00~17:00)	22(金)	■健康相談(伊方越 9:30~11:00・亀浦 14:00~15:30) ■母と子のふれあい教室(保健センター 10:00~12:00) ○給食サービス(町見公民館 13:00~17:00)
7(木)		23(土)	土曜役場閉庁日 ※役場が休みになります。 住民票や戸籍などが必要な方は、金曜日までにおこしください。
8(金)	■リハビリ訪問 ■リハビリ教室(保健センター 13:00~15:30)	24(日)	
9(土)	役場土曜閉庁日 ※役場が休みになります。 住民票や戸籍などが必要な方は、金曜日までにおこしください。	25(月)	■九町リハビリ教室(ワーク伊方 13:30~15:30) ■栄養学級(鳥津集会所 9:30~13:00)
10(日)		26(火)	■保健推進員・食生活改善推進研修会(町民会館) ○税の徴収(向公民館 9:30~12:00)
11(月)		27(水)	■あじさいの会(保健センター 13:00~15:30) ■健康座談会(湊浦二集会所 19:30~21:00) ○税の徴収(大成老人憩の家 9:30~12:00) (鳥津公民館 13:00~15:00)
12(火)		28(木)	■よい子の歯みがき教室(伊方保 10:00~11:00) ■二種混合予防接種(伊方小、水ヶ浦小、有寿来小、豊之浦小 13:30~14:50) ○税の徴収(二見公民館 9:30~12:00) (田之浦集会所 13:00~15:00)
13(水)		29(金)	■保健栄養推進協議会のつどい(町民会館 9:00~15:00) ○給食サービス(町民会館 13:00~17:00) ○税の徴収(豊之浦集会所 9:30~15:00) ★不用犬回収日(役場・町見支所で受付)
14(木)	■リハビリ教室(保健センター 13:00~15:30)	30(土)	■母子健康手帳交付(保健センター 9:00~11:00) ■古屋敷健康まつり(古屋敷集会所 9:00~15:00)
15(金)	成人の日	31(日)	
16(土)	■母子健康手帳交付(保健センター 9:00~11:00)	2月 1(月)	



## 新年あけましておめでとうございます

今年(西暦)は十二支で10番目に当る「酉年」です。古来から天空を翔ぶ鳥に想いを馳せ、夢をかけて来た例は数多くあります。鳥が人間の夢の実現に果してくれた役割もまた大きいものがあります。ただ、健康までは与えてはくれません。勿論、健康は与えてもらうものではなく、自

分で作るものです。健康づくりの3要素は「栄養」「運動」「休養」ですが、今年、この3要素に「1年に1度は検診!!」をプラスして健康で幸福な家庭を築きましょう。酉年にちなんで、伊方町や町民の皆様が大いなるはばたきで飛躍の年になりますように!!

### 健康づくり10ヶ条

- ①年に1回は健康のチェックを
- ②1日30種類以上の食品を
- ③年齢と体力にあった運動を
- ④睡眠と入浴でその日の疲れの解消を
- ⑤食事は1日3回規則正しく
- ⑥運動はまず歩くことから
- ⑦クヨクヨしない イライラしない
- ⑧うす味の食事に慣れよう
- ⑨休養はごろ寝より趣味、レクリエーションで
- ⑩タバコとアルコールはひかえめに

